

## Hi, friends! を有効に活用 担任主導の指導のために

\* 文科省の指導案をもとに、一部アレンジを加えています。

### Book2-Lesson5 Let's go to Italy. 3/4 時間

目標 行きたい国について尋ねたり言ったりする表現に慣れ親しむ。 \* 補助教材=Hi, friends! Plus

準備 前時までに使用した教材、デジタル教材、補助教材(p22)、A~Z ワークシート、(振り返りカード)

活動	時間	指導者の発話	予想される児童の発話	教材 / 留意点
あいさつ	1分	(省略)		
Activity 1 頭文字に触れよう	20分	<p>A~Z ワークシートと Sticker を配布。</p> <p>How many countries are there in your sticker?</p> <p>How many alphabets are there on your work sheet?</p> <p>We have 25 flags and 26 alphabets.</p> <p>Let's find countries which start with A.</p> <p>That's right. Very good. Please stick the flag of America next to A.</p> <p>A, a, a, America.</p> <p>Are there any other countries?</p> <p>Yes! Good job. Argentina.</p> <p>A, a, a, Argentina.</p> <p>B→Brazil、C→Canada などアルファベット順に進める。</p> <p>China など C で始まるが、Ch で一つの音になるものについては、後に回し、最後にどの文字で始まるかチャレンジさせると良い。児童は D→ドイツと答えることもあるが、In English, please. などと英語を意識させると有効。</p> <p>すべての国旗を貼り終えたら、How many alphabets are left?</p> <p>補助教材を配布して、残りのアルファベットで始まる国名を確認する。</p>	<p>Twenty-five.</p> <p>Twenty-six.</p> <p>25 個の国旗と 26 の文字だって。あてはまるのかな？</p> <p>アメリカ！</p> <p>アメリカの国旗を A のところに貼る。</p> <p>A, a, a, America.</p> <p>アルゼンチンは？</p> <p>アルゼンチンの国旗をアメリカの隣に貼る。A, a, a, Argentina.</p> <p>残っているアルファベットを数える。Twelve.</p>	<p>国旗絵カード (前週に使用した 25 カ国)</p> <p>A~Z までの 26 文字が記されたワークシート</p> <p>Sticker</p> <p>* アルファベット順に進める方法の他に、児童の反応に合わせて、発言で出た国はどのアルファベットで始まるのかを考えさせながら進めても良い。 (児童の実態に合わせて、無理の無いように進めること。)</p> <p>* 残っている文字で始まる国を考えさせても良いし、そのまま補助教材で確認しても良い。</p>

[テキストの入力]

Let's Chant <P21>	5分	音声教材を聞かせ、教師用絵カードを見せながら一緒に言う。  バージョン①～③を児童の実態に合わせて扱う。	音声教材を聞き、教師用絵カードを見ながら一緒に言う。	デジタル教材
Let's play 3 <P20>	10分	音声教材を聞いて、p20の表にさくら、ひかる、ともえの行きたい国やその理由を書く。 児童の実態に合わせて、何度か聞かせる。  Where does Sakura want to go? What does she want to eat? などと質問をしながら答えを確認する。  *文科省の指導案は、音声教材を聞いた後行きたい国についてインタビューすることになっているが、次週に行う。	音声教材を聞き、聞き取れたことを記入していく。  聞き取れたことから、質問に答えていく。	デジタル教材
家庭学習	3分	次週、自分のおすすめの(好きな)国について尋ねたり発表したりすることを伝える。 自分が選んだ国について、I want to～. I can ～.に当てはめて伝えたいことを準備してくるよう伝える。	次週に向けて準備してくることを連絡帳などにメモをする。	*読み書きの学習が開始された際には、I want to～. I can ～.のように～に当てはまるものを辞書などを使用して調べ、書写させるようなワークシートを作成しても良い。
振り返り	5分	You did a good job. Please write your comment on the evaluation sheet.	振り返りシートにコメントを記す。	
あいさつ	1分	This is all for today. Thank you everyone. See you.	Thank you, Mr.(Ms.) ○○. See you.	